



世界 350 地区以上にわたる共同プロジェクト

2015-18

パート I

ロータリー・リーダーシップ研究会

RLI プログラムについて。

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI)は、世界中にある支部に組織化された地区会員のために、草の根で多地区のリーダーシップ開発を行うプログラムです。3年ごとに開催される規定審議会はRLIを、理事会に対して過去3回強く推奨してきた。

RLIは、潜在的クラブ役員候補者や最近クラブに入会したメンバーも含めて他のクラブ会員のために、一連の質の良いリーダーシップ開発コースを管理(指揮)してきた。

RLIの各コースは、リーダーシップ技能や世界中のロータリーの知識を強調している。

すべてのコースは、**完全に対話型**となっています。RLIは、リーダーシップ研修によって、参加者がロータリーに熱中し、ロータリーにもっと取り組むことによって、会員維持にプラスの影響が与えられると信じています。RLIに関する詳細な情報は、ウェブサイトをご覧ください。

(www.rotaryleadershipinstitute.org)

RLI 推奨カリキュラム

RLIはカリキュラムを推奨し、すべての支部にオンラインで指導資料を提供しています。カリキュラムは常に改訂され、**年々アップグレード**される。RLIの拡大のために、**大きな改定が3年ごとに推奨される**ものと思われる。ロータリーにおける重要な変更は毎年、すべての支部に提供される。すべてのカリキュラム資料や翻訳版はRLIウェブサイトに掲載されている。

(www.rlifiles.com)

RLI カリキュラム委員会

カリキュラム委員会は毎年開催され、各支部はそれぞれの経験にも基づく改善点を提案することを要請されている。**すべての支部は年次カリキュラム会議に代表を派遣**することができる。

2015～2018年度 カリキュラム委員会

編集長： Ed King, RLI

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI)は小グループによる**ファシリテーション手法**によって、ロータリアンを引き込み、ロータリークラブを強化するために開発された**多地区リーダーシップ開発およびロータリー開発プログラム**です。RLIはRIの推奨プログラムではありますが、公式なプログラムではありません。従ってRIの管理下にはありません。

私たちの使命： ロータリー・リーダーシップ研究会は草の根の多地区リーダーシップ開発プログラムです。その使命は、質の高いリーダーシップ研修を通して、ロータリークラブを強くすることにあります。

RLI パート I – ロータリアン 目 次



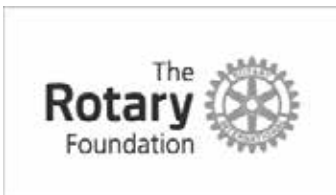
1 リーダーシップの本質をつかむ(Insights Into Leadership) … 12
ロータリアンとして、その定義によれば、私はリーダーです。さあ一緒に、リーダーシップの特徴や組織を動機づける手法やリーダーシップのスタイルを探求しましょう。どうしたら一番うまくリーダーシップを発揮することができるでしょうか？



2 私のロータリー世界(My Rotary World) …… 14
ロータリアンとして私は同じ志を持った世界組織の一員です。ロータリーの目的や構成を正しく理解しましょう。これらのリソースは私を支援してくれるのでしょうか？



3 倫理と職業奉仕(Ethics - Vocational Service) …… 22
私は倫理的な人間です。他人の倫理観を評価し促進させます。自分の職業を通じて奉仕の機会を探ります。私がロータリアンであることをあなたは理解できるでしょう。



4 財団 I 私たちの財団 (Our Foundation) …… 28
私は私の住んでいる地域社会や世界で「良い事をしています」。財団に関する基本的な目標やプログラムを学びましょう。私は世界で良い事をする力となるでしょう。



5 会員を引き込む(Engaging Members) …… 38
私が積極的に参加することでクラブをより強くします。クラブに引き込まれている会員は楽しく過ごし、友人を作り、効果的な奉仕活動を行います。これが私がロータリーに入会した理由です。



6 奉仕プロジェクトを創造する(Creating Service Projects) …… 45
私は職業人や専門職、更には社会のニーズを満たすボランティア活動のリーダーで構成される世界的な奉仕組織の極めて重要な一員です。私は奉仕事業を企画、運営し、そして奉仕を促進します。

1 リーダーシップの本質をつかむ

ロータリアンとして、その定義によれば、私はリーダーです。



セッションの目標

リーダーシップの特性を探求する。
ボランティア団体や市民団体におけるモチベーションの高め方を議論する。
あなた自身のリーダーシップのスタイルを考察する。

セッションの話題

- 1) ビジネスにおけるリーダーシップとロータリーにおけるリーダーシップの違いはなんでしょうか？ロータリーにおけるリーダーの役割とは何でしょうか？
- 2) 良いリーダーの特性をリストアップしましょう。リストができれば、どの特性が重要と考えているか議論してみましょう。
- 3) リーダーシップのスタイルは文化や世代によって変わるかもしれませんが、次のリーダーシップの分類（Kurt Lewin と Rensis Likert の研究に基づく）の観点から議論されるリーダー像について分析してください。
 - 参加型：ほかの人々に参加してもらおうと努める。
 - 臨機応変型：状況に応じてリーダーシップのスタイルを変える。
 - 取引型：階層（ヒエラルキー）構造と賞罰制度に基づいて指導する。
 - 転換型：活力と熱意を分かち合いながら、相手の心をつかみ指導する。
 - 仕える型：仕えてもらうより自らが仕える。
- 4) 良いリーダーとは生まれつきの能力でしょうか、それとも学んで身に付けるものでしょうか？
- 5) 職場において卓越した仕事をさせるために、動機づけとなるものは何でしょうか？

- 6) ロータークラブにおいて、卓越した仕事をさせるために、(会員の) 動機づけとなるものは何でしょうか？
- 7) あなたのクラブの過去 5 年間の会長について考えてみてください。そしてあなたが一番のリーダーだと信じる人を選んでください。(名前を言わないで) グループの人になぜそのリーダーがベストであったかを述べましょう。ロータリークラブのリーダーにおいて、強いリーダーと弱いリーダーの最も大きな違いはなんでしょうか。
- 8) 組織やロータリークラブにおいて、リーダーとそれに従う人 (followers) の両方がなぜ必要なのでしょうか。あなたは両方の役をこなせますか。
- 9) 「ビジョン」とは何でしょうか。なぜ、ビジョンがロータリーのリーダーにとって大切なのでしょうか？

要約：

良いリーダーシップの必須条件は、思考、計画、準備、新しいことに取り組む意思、過去にとらわれないこと、及びリスクを取る自信です。

2 私のロータリー世界

ロータリアンとして私は同じ志を持った世界組織の一員です。



セッションの目標

ロータリーの目的について議論する。

ロータリーの組織構造について理解する。

ロータリーの組織は、ロータリアンとしての私をどのように支援してくれているかを述べる。

セッションの話題

あなたのロータリークラブ

- 1) なぜあなたはロータリーに入会しましたか？
- 2) ロータリークラブに入って何か良かったことはありますか？
- 3) あなたは、今まで誰かに「ロータリーとは一体何ですか」と尋ねられたことがありますか？
あなたはどのように答えましたか？
- 4) 五大奉仕とは何でしょうか？
- 5) 私たちの使命は何でしょうか？ —— ロータリーって何ですか？

ロータリーの地区

- 1) なぜ地区があるのでしょうか？
- 2) 地区ガバナーは何をする人でしょうか？ガバナー補佐は？
- 3) なぜ地区はクラブにとって重要なのですか？
- 4) クラブはどのように地区のことを学び、また地区と密接になれますか？

ロータリーのゾーン

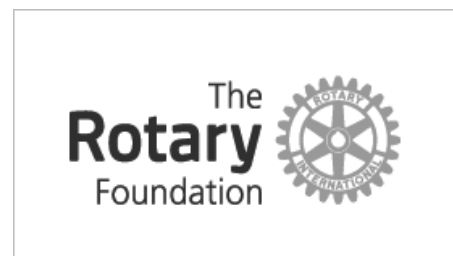
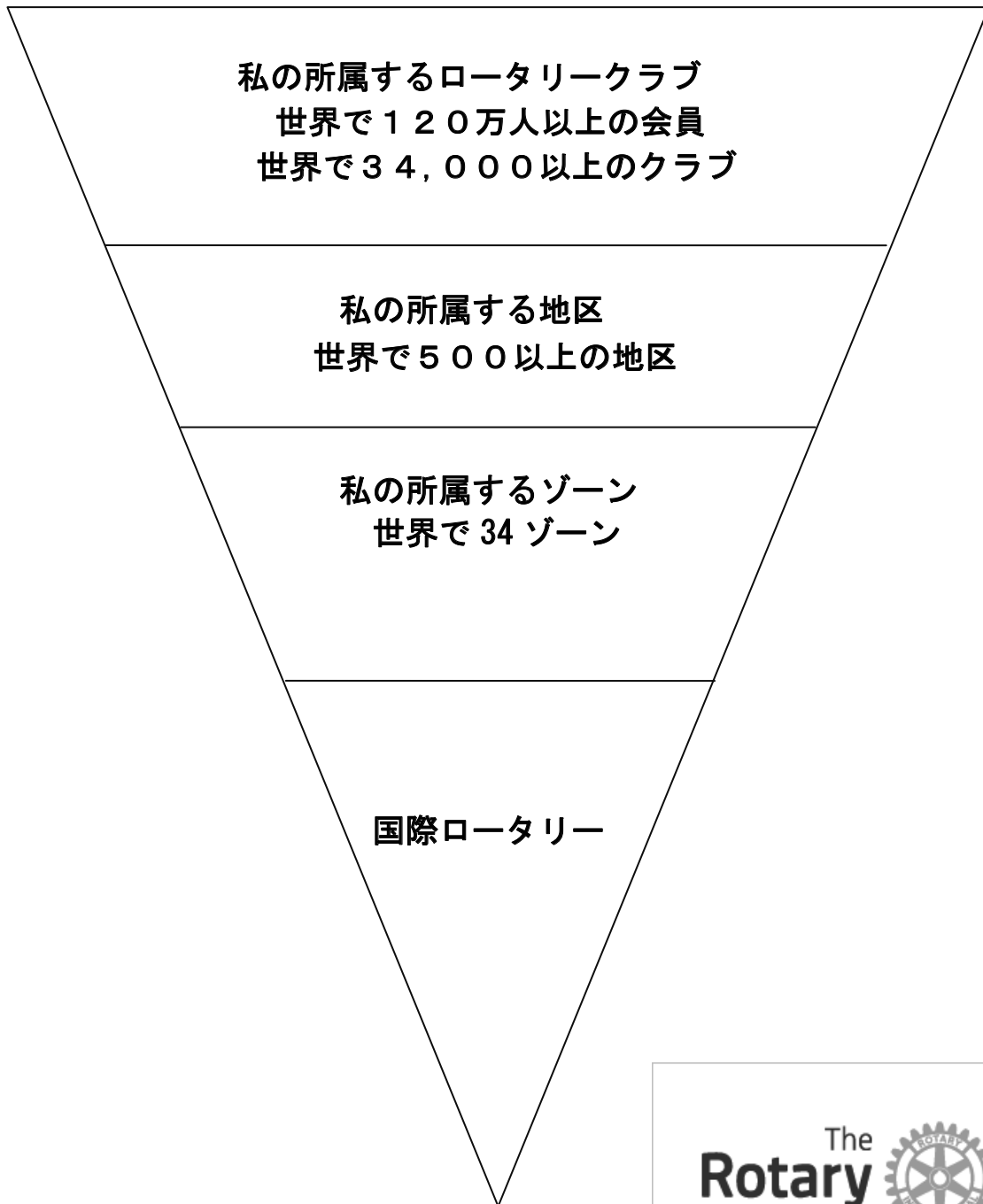
- 1) ゾーンとは何でしょうか？なぜゾーンがあるのでしょうか？
- 2) RI 理事、ロータリーコーディネーター(RC)、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)、ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC) の役割は何でしょうか？
- 3) ゾーンはクラブにとって重要ですか？ それはなぜですか？

国際ロータリー (RI)

- 1) なぜ RI が必要なのでしょうか？
クラブだけじゃだめですか？なぜ地区やゾーンや RI に関心を持たないとだめなのですか？
RI や地区におカネを支払わなければ、安くつくのではありませんか？
- 2) 国際的な組織であることの利点がありますか？
- 3) RI はどのようにクラブを管理していますか？クラブには自治権がありますか？
クラブは何をするように求められていますか？
RI の戦略計画は一体どのようなもののでしょうか？戦略計画はクラブに適用されますか？
- 4) RI とどのようにコンタクトを取るのですか？どんな情報が得られ、支援が得られますか？
・ RI ウェブサイト <https://www.rotary.org/ja>

- ・国際ロータリー日本支部
- ・ゾーンウェブサイト
- ・ロータリー・リーダーシップ研究会 ウェブサイト。RLI 本部（上部組織）ウェブサイト www.rotaryleadershipinstitute.org およびそこに掲載されている、日本支部ウェブサイト rljapan.com も含まれる。

資料：私のロータリー世界①



資料：私のロータリー世界② 国際ロータリー戦略計画

ロータリーがこれからもダイナミックな組織でありつづけ、世界中の地域社会に貢献していくための将来への指針となるのが、**ロータリーの戦略計画**です。

この戦略計画は、アンケート調査、フォーカスグループ(座談会調査)、委員会、会合を通じて集められた会員の意見を基に形づくられました。ロータリーがこれからも目標に向けて前進しつづけていくために、戦略計画は、ロータリアンの願いや希望を取り入れながら進化していくものです。



リーダーのネットワークへ/アイデアを広げよう/行動しよう
www.rotary.org/ja/strategicplan

2015.10 2016.03

資料：私のロータリー世界②続き 戦略計画の優先項目と目標

戦略計画は、3つの優先項目と16の目標が含まれています（2011年11月より、Strategic Planの訳は「長期計画」から「戦略計画」に変更されました）。

「クラブのサポートと強化」の目標

- ・ クラブの刷新性と柔軟性を育てる
- ・ さまざまな奉仕活動への参加を奨励する
- ・ 会員基盤の多様性を奨励する
- ・ 会員の勧誘と維持を改善する
- ・ リーダーを育成する
- ・ ダイナミックな新クラブを結成する
- ・ クラブと地区における戦略計画の立案を奨励する

「人道的奉仕の重点化と増加」の目標

- ・ ポリオを撲滅する
- ・ 青少年や若きリーダーの支援、およびロータリーの6つの重点分野と関連したプログラムや活動において持続可能性を高める
- ・ 他団体との協力やつながりを深める
- ・ 地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを生み出す

「公共イメージと認知度の向上」の目標

- ・ イメージとブランド認知を調和させる
- ・ 行動を主体とした奉仕を推進する
- ・ 中核的価値観を推進する
- ・ 職業奉仕を強調する
- ・ ネットワークづくりの機会、ならびにクラブ独自の活動について広報するようクラブに奨励する

財政的の持続可能性と運営効率の向上

目標

- ・ 財源の多様性を維持する（たとえば、資金提供者など）
- ・ 景気下降下において、プログラムや運営を維持するために、RI と TRF は財政的な柔軟性を確保する。
- ・ 理事会や財団管理委員会によって承認された運営準備金の3年目標が確実に達成されるようにする。
- ・ 戦略的成果を達成し、運営の効率性を最大化するためにボランティアや職員や財源を活用する。

(2014年10月理事会会合 決定38号)

Source: November 2009 Mtg., Bd. Dec. 42; Amended by January 2010 Mtg., Bd. Dec. 118; November 2010 Mtg., Bd. Dec. 46; June 2013 Mtg., Bd. Dec. 196; May 2014 Mtg., Bd. Dec. 122

www.rotary.org/ja/strategicplan JA-12114400

資料：私のロータリー世界②続き 使命と中核的価値観

使命

ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することです。

中核的価値観

私たちの価値観は、組織の考え方と方向性を定める原動力であり、戦略計画においても重視される要素です。

これらの価値観は：

親睦と国際理解 (Fellowship and Global Understanding)

生涯にわたる友情をはぐくみます。

倫理と高潔性 (Ethics and Integrity)

約束を守りぬきます。

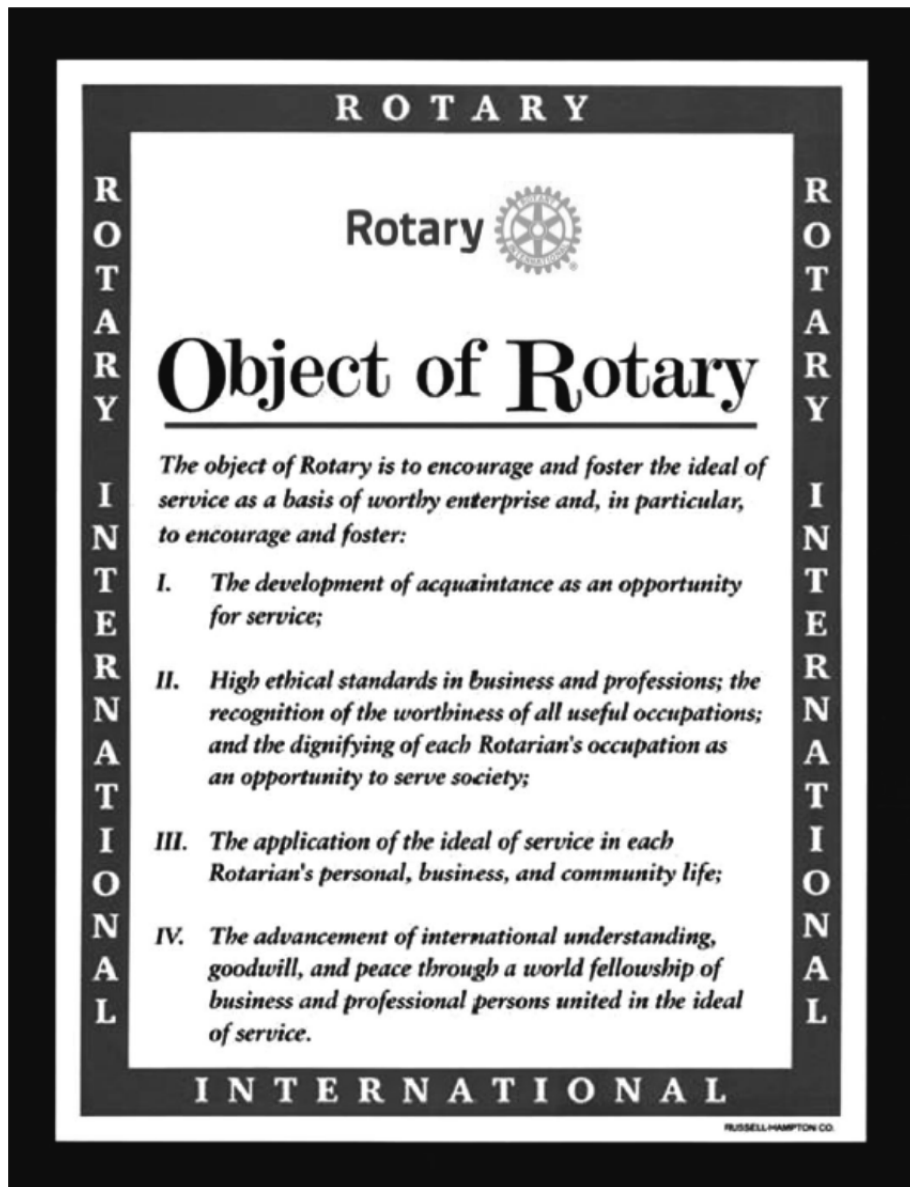
多様性 (Diversity)

さまざまな考え方をつなぎます。

職業の知識とスキル、奉仕、リーダーシップ (Vocational Expertise, Service, and Leadership)

リーダーシップと職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組みます。

資料：私のロータリー世界③ ロータリーの目的



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI 理事会の意見が一致した。

3 倫理と職業奉仕



私は倫理的な人間です。他人の倫理観を評価し促進させます。自分の職業を通じて奉仕の機会を探ります。

セッションの目標

「ロータリーの指導原則」がいかに私の職業を力強くさせるのか。
ロータリアンは、地域社会や職業さらには人生のあらゆる場において、四つのテストをいかに推進できるであろうか。
私の職業の中で、ロータリーとロータリーの理念をいかに高めていくか。
どのようにしてロータリーに対して、私の職業を役立たせるのか。

セッションの話題

1) ロータリーの職業分類とは何でしょうか？

職業分類の例を挙げて下さい。

なぜロータリーの会員はすべて自分の職業分類を持っているのでしょうか？

職業分類と「職業奉仕」はどのような関係があるのでしょうか？

- 2) 「職業奉仕」とは何でしょうか？ロータリアンとしての「責任」ある職業奉仕とは一体何でしょうか？

ロータリーの目的の第2項にはどのように述べられていますか？

世界で平和を求めて活動することは家族の問題です。もし私たちがすべて同じ家族の一員であると認識するなら、それは扱うにはあまりにも大きな問題です。

1982-83年度 RI 会長 向笠廣次*
地域社会に友情の橋をかけよう
1982年ロータリアン8月号

向笠 廣次* (むかさ ひろじ) (1912~1992) . 日本から出た二人目の RI 会長 (1982-83 年度)。国際的にも著名な精神科医でした。テーマは「人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう」
「MANKIND IS ONE Build Bridges of Friendship Throughout the World」

- 3) 「高い倫理的基準」の例を示して下さい。高い倫理的基準を職場や社会でどのように推進できるのでしょうか？
- 4) 「役立つ仕事はすべて価値あるものと認識する」とはどのような意味でしょうか？私たちはこれを個人としてあるいはクラブ内でどのように行うのでしょうか？
- 5) 自分の職業や専門職における高い倫理基準というロータリー公約をどのように推進できるのでしょうか？あるとすれば、何が利点でしょうか？私は、同僚、上司、マネージャー、雇用主、あるいは協力してくれる人たちと、どのようにこれを実践するのでしょうか？

- 6) 「社会的責任」とは何でしょうか？そして、なぜそれが必要なのでしょうか？

よい例も悪い例も伝染します。もし、私たちが良い例を作りますと、私たちを見て、他の人たちもそれをまねてそのようにするでしょう。私たちすべては私たちが思う以上に影響力があるのです。

1966~67年度 RI 会長 Richard L Evans 物事の現れ
The Rotarian 1967年5月

7) 「ロータリーの指導原則」(資料:倫理と職業奉仕① ロータリーの指導原則)は私にどのように関係があるのでしょうか?

「四つのテスト」、「ロータリーの目的」、「ロータリーの行動規範」、「五大奉仕」についてはいかがでしょうか?

8) 倫理について、ロータリークラブがロータリアンや地域社会や学校や地域の会社に対して教育する義務は何でしょうか?

9) あなたのクラブは職業奉仕として何を行いますか?クラブ内では?青少年に対しては?地域社会に対しては?どのような影響がありますか?それを測定できますか?クラブは「ネットワークの組織の構築」ができますか?

10) あなたは、職業奉仕活動について、どのようにあなたのクラブをさらに巻き込むことができるでしょうか?あなたのクラブに持ち帰ることができる職業奉仕プロジェクトの簡単なアイデアを挙げてください。

資料：倫理と職業奉仕① ロータリーの指導原則

<p>ロータリーの目的 (The Object of Rotary)</p> <p>ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：</p> <p>第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。</p> <p>第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。</p> <p>第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。</p> <p>第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。</p> <p>「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI 理事会の意見が一致した。</p> <p>四つのテスト (The Four-Way Test)</p> <p>ロータリーの初期のころから、ロータリアンは彼らが生活の糧としている職業における高い倫理的水準に引き上げることに関心を持ってきました。</p> <p>世界で最も広く印刷され、引用される職業倫理の声明のひとつに四つのテストがあります。</p> <p>それは1932年にロータリアンである、Herbert J Taylor (後のRI 会長) が倒産の危機に直面していた会社を任されたときに、彼によって起草されたものです。</p> <p>実業生活や専門職生活の中で雇用者が実践すべき、この24の単語からなる四つのテ</p>	<p>トは、販売や製造、広告業においても、またその他、販売者と顧客との全ての関係において指導書となりました。そして企業の生き残りはこの簡単な哲学に帰するということになりました。</p> <p>四つのテストは1943年ロータリーによって採用され、百以上の言語に翻訳され、色々な形で出版されています。それは次のような四つ質問を尋ねています。</p> <p>言行はこれに照らしてから</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 真実かどうか 2) みんなに公平か 3) 好意と友情を深めるか 4) みんなのためになるかどうか <p>五大奉仕 (The five Avenues of Service)</p> <p>ロータリーの奉仕部門は全ロータリークラブの活動の指針となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。 2) 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。 3) 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。 4) 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物
---	--

などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。

5) 奉仕の第五部門である新世代奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

職業奉仕に関する声明

Statement on Vocational Service

(ロータリー章典8.030.1.)

職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕理念の実践をロータリーで培い、支援する方法である。

ロータリーの目的の第2項は、職業奉仕の基本原則として、特に次の各項を奨励することにある：

- ◆ 職業上の高い倫理基準を保ち、
- ◆ 役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、
- ◆ 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする事；

職業奉仕理念に本来込められているものは次のものである。

1. 雇主、従業員、同僚への誠実、忠実さ、また、この人たちや同業者、一般の人々、職業上の知己すべてに対する公正な扱いも含まれる。
2. 自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること。

職業奉仕は、ロータリー・クラブとクラブ会

員両方の責務である。クラブの役割は、頻繁に職業奉仕を実践することによって、クラブ自身の行動に職業奉仕を応用することによって、模範となる実例を示すことによって、また、クラブ会員が自己の職業上の手腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって、目標を実践、奨励することである。クラブ会員の役割は、ロータリーの原則に沿って自らの行いと事業と職業を律すること、また、クラブが開発したプロジェクトに応えることである。(2014年1月理事会会合、決定88号)。

出典：1987年10～11月理事会会合、決定164号。2014年1月理事会会合、決定88号により修正。2001年6月理事会会合、決定352号により確認。

ロータリーの行動規範(新)

Rotarian Code of Conduct

(ロータリー章典8.030.2)

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

資料：倫理と職業奉仕② 職業奉仕のアイデア

1. 職場における高い倫理基準を促進する
 - a. 雇用や研修および手順の復習において誠実、責任、公正、尊敬を議論し強調する
 - b. 内部のコミュニケーションにおいて、就業内外の模範的な行動を称賛し、奨励する
 - c. 顧客や仕入業者や仕事の協力者に対して、高い倫理基準への公約を宣言し、実証する
2. 職業分類の原則
 - a. あなたのクラブで職業意識を推進させるために職業分類について話をする
 - b. 若者や従業員に商品価値のある技能を増進させるためのクラブ・プロジェクトを開始する最初の段階で、職業分類の話をする
 - c. 会員企業の職場訪問を計画することはそれぞれの会員の職業の価値を認識するもう一つの方法です。
 - d. 会員の事業所で移動例会を持つ計画を立てる
 - e. 若者を特別な職業奉仕の会合に招待する
3. 高い倫理基準へのロータリーの公約を推進する
 - a. 地域社会で目立つ広告掲示板に四つのテストを掲示する
 - b. 四つのテストやロータリアンの職業宣言をあなたの事務所や職場に掲示し、それについて社員に話をする
 - c. あなたの職場や地域社会や家庭における行動が高い倫理基準への公約を実証することで、“有言実行”を実践する
 - d. 四つのテスト・エッセイコンテストを後援する
 - e. 子供たちのための共同”文字ベースの識字率プログラム”を後援する
 - f. 倫理について特に強調する RYLA 事業を指導する
 - g. 職場で高い倫理基準を維持することについて、討論や分科会を開催し、ロータリアンでない経営者たちをその会議に招待する
4. 有益な職業の価値を認識し推進する
 - a. あなたのクラブのプログラムとして、職業分類の話や職場訪問を行う
 - b. あなたの職業に関連するロータリー親睦活動に参加したり、新しく組織したりする
 - c. ロータリアンが若者の就職を助けるキャリアデイを後援する
 - d. 専門技能の開発を支援する
 - e. 事業上の連携における指導的役割を会員が取るように奨励する
 - f. 小規模な起業家のためのセミナーを後援する
 - g. 会員が地域の専門職の人と出会い、彼らをロータリーに導く、専門職業人のための非公式なネットワーク・イベントを開催する
 - h. 失業あるいは、不完全雇用の成人に求人市場で競う必要のある技能を持たせるための職業相談プログラムを始める
5. あなたの職業におけるボランティア活動をする
 - a. 若い会員を個人指導する
 - b. あなたの特別な職業技能を必要とするプロジェクトを探すために、ロータリープロジェクト・リンクのデータベースを利用する

4 財団 I 私たちの財団

私は私の住んでいる地域社会や世界で「良い事をしています」。



セッションの目標

ロータリー財団（TRF）の基本的目標、プログラム、および資金調達について理解する
クラブにとってのロータリー財団の重要性と価値について議論する
各ロータリアンが TRF へ寄付をする必要性

セッションの話題

- 1) 「財団」の定義についてご存知でしょうか？
- 2) 「財団」という言葉を聞いた時、どんな財団を思い浮かべますか？
- 3) なぜ「ロータリー財団」は RI と分離されているのでしょうか？
- 4) ロータリー財団は何を行っているのでしょうか？資料：私たちの財団②にある、6つの重点分野を見てみましょう。この重点分野にはどんな利点あるのでしょうか？あなたのご意見は？
- 5) ロータリー財団があることでロータリーにはどんな利点があるのでしょうか？

- 6) グループに分かれて(約4グループ)、あなたのクラブが参加したプログラムやプロジェクトの中で、財団によって全部または一部の資金が供給されていたプログラムやプロジェクトについて議論してみましょう。

なぜ今なのですか？

なぜロータリーなのですか？

- 7) ロータリー平和センターについてご存じでしょうか？

- 8) どのようにしたら、あなたやあなたのクラブがロータリー財団に寄付をし、また基金を増進させることができますか？

9) 寄付を増進させるために、財団はどのような賞（インセンティブ）を用意していますか？

10) ロータリー財団に寄付する時、どの目的の、どの基金に寄付するかを指定できますか？
はい。その選択肢はどのようなものがあり、またそれはどのように機能していますか？

11) EREY (Every Rotarian Every Year) とは、どのような意味があるのでしょうか？
(訳者注：「Every Rotarian Every Year」は「毎年すべてのロータリアンが年次基金へ寄付をすることでロータリー財団の活動に参加しましょう！」という寄付による参加を呼びかけるメッセージです)

TRF 寄付と認証	年次寄付	恒久基金
Every Rotarian Every Year (EREY) すべての会員が毎年年次寄付をしているクラブが認証されます。	年次寄付 は TRF の当座預金口座で、3 年後のプログラムに使われます。	恒久基金 は TRF の貯蓄預金です。恒久的な基金です。 (英語の表記が、Permanent から Endowment に変更) 訳者注
100%「財団の友」クラブ 全ての会員が「財団の友」会員になっています。	「財団の友」会員 は毎年、年次寄付に累計 100 ドル以上寄付する人が認証されます。	ベネファクター は恒久基金に累計 1000 ドル寄付するか、誓約した人が認証されます。
100%ポール・ハリス・フェロークラブ すべての会員がポール・ハリスフェロー (PHF) になっているクラブ	ポール・ハリス・フェロー (PHF) は年次寄付が累計 1000 ドル以上寄付した人が認証されます。	遺贈友の会 は恒久基金に累計 10,000 ドル寄付するか、あるいは誓約することで認証されます。
トリプル・クラウン・クラブ すべての会員が財団友の会会員であり、ポールハリスフェローであると共にベネファクターであるクラブ	ポール・ハリス・ソサイエティ は年次寄付に毎年、累計 1000 ドル以上寄付する人が認証されます。	メジャードナー は TRF への寄付額が累計 10,000 ドルに達した時、認証されます。
あなたの支払う RI への会費は TRF に使われることはありません。すべて自由意志の寄付金で成り立っています。	ポリオプラス は世界からポリオを撲滅するために TRF に寄付される基金です。	アーチ・クランフ・ソサイエティ は TRF への寄付額が累計 250,000 ドルに達した時、認証されます。

資料：財団 I 私たちの財団①A ロータリーニュース

ロータリーとパートナーが世界からポリオを撲滅するまで「あと少し」

アフガニスタン カブール
－ 2014年1月1日

1. なぜこのプロジェクトか？

フィリピンでのポリオ撲滅プロジェクトが成功裏に終えた1985年に、ロータリーは世界のポリオ撲滅に乗り出しました。今日、素晴らしいパートナーたちの協力を得て100万人以上のロータリアンは、世界のポリオ撲滅まで「あと少し」のところまでになりました。

1980年代より、ポリオ発症が99%低減され、2012年には250症例以下の発症数になりました。そして、紛争中のアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3つの常任国を残すのみとなりました。

2. なぜ今？

現在、122カ国の20億人以上の子供たちがポリオから守られています。しかし、ウィルスの再発生のリスクはまだ現存しています。

小児麻痺(ポリオ)は、世界のある地域では子供たちを脅かす大きなダメージを与える潜在的な致命的な疾病です。ポリオウィルスは神経系を襲い、数時間のうちに麻痺を起します。

どんな年齢の人にでも感染しますが、主に5歳以下の子供たちの罹患率が高くなります。1985年には1日1000人以上の子供たちがポリオに罹りました。もし、ポリオが地球上から完全に根絶されなければ、ポリオは40年後には100万の発症例まで戻ってしまう可能性があるとして専門家は考えて



います。

将来のポリオ発症の公衆衛生や世界経済への影響は甚大です。

ロータリアンに関する限り、ポリオ撲滅のために、25年以上に亘って、クラブ会員は時間と個人的な浄財を提供してきました。毎年、多くのロータリアンはポリオ発症国において、子供たちに予防接種をするために、医療関係者と共に働いています。ロータリアンは、ユニセフのようなパートナーと共に、紛争や地理的条件や貧困のために孤立している人々に、情報を共有するための大量伝達ツールを準備し配布しています。また、ロータリー会員はボランティアを募集し、ワクチンの輸送を援助し、その他の物流支援を提供します。

ロータリーの初期の成功によって、ポリオを世界から撲滅するために必要な素晴らしいパートナーを得ることができました。

1988年に設立された世界ポリオ撲滅イニシアチブ(GPEI)は、ロータリー、WHO、アメリカ疾病予防管理センター、ユ

ニセフ、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、および世界各国政府と官民提携を結んでいます。

3. アドボカシー活動の重要性

ロータリーは、アドボカシー活動、募金、ボランティア活動および意識付けに焦点を当てています。

ロータリアンによる募金は、公衆衛生従事者や子供の親たちのために、多くの需要があるオペレーション支援、医療関係者、実験用具、そして教材を提供するために使われています。

ロータリーは12億ドル以上の寄付と数えきれないくらいのボランティア支援を提供してきました。

更に、ロータリーのアドボカシー活動は、各国政府や法人に働きかけ、90億ドル以上の寄付を決定する役割を演じました。

ロータリアンは、ポリオが撲滅されるまで、努力を続ける事を約束します。

資料：財団 I 私たちの財団①B ロータリーニュース

ロータリー平和フェローは、新しい国の建設や既存の国の支援に貢献します

ブラジル ブラジリア
ー 2013年9月10日

1. なぜこのプロジェクトか？

国連開発計画での仕事を通して、2005～07年サルバドル大学で学んだロータリー平和フェローである、イザベラ・ダ・コスタ・ペレイラさんはハイチに於けるプロジェクトの再建と発展を支援する最良策をブラジル政府に助言しました。

「私は想定外のことに對してどう対処するか、また障害をどう克服するかを学びました。私を動機づけているものは、困っている他の民族を助けるために自国に役立つことです」と彼女は言います。以前、ペレイラさんは国際連合東ティモール統合ミッション

(UNMIT)と共に民主政府の職員として働きました。国の制度法令を監視すると共に、国民に民主的に最もよくサービスする方法を決定するのを支援しました。

ロータリー平和フェローとしてのペレイラさんの体験は、彼女の経歴にとって良い経験となりました。フェローであった時、彼女はコロンビアやニカラグアにおける米州機構と共に選挙監視員として働きました。また、彼女はセネガルの国連婦人開発基金と共に紛争防止の調査をしました。

さらに、コートジボアールにおいて、女性のための国連構築ミッションで勤務いたしました。

2. 平和フェローとは？

毎年、ロータリーは平和フェローを選出します。

ロータリー平和センターの一つで、十分に資金提供される学術的な奨学金給費研究員の地位を受け取ります。これらの奨学金給費研究員の地位は授業料、まかない付き貸間、往復の旅費、および実習期間と現地調査のすべての費用を含んでいます。

プログラムは平和と紛争解決と防止についての分野での世界で最高の大学修士課程レベルの奨学金給費研究員の地位を提供します。プログラムは最低15～24か月継続します。また、アカデミックブレイクの間、2～3か月の実際の実習が求められます。毎年、最高50名までの修士課程奨学金給費研究員が認められます。

3. なぜ今？

ペレイラさんは、「ロータリー財団は多くのチャンスを与えてくれます。私のアフリカや南アジアやラテンアメリカでの経験はすべて、ロータリー平和フェローとして経験した結果です」と述べています。

最新の国際情勢誌「外交新報」とのインタビューで、彼女は外交政策に対する最も誇れる貢献をこう述べています。「21世紀の最も新しい国の一つの国造りに貢献すること、。国際連合東ティモ

ール統合ミッション (UNMIT)における民主政府の職員として、



チモールの農村で子供たちと一緒にのイザベラ・ダ・コスタ・ペレイラさん。ここで、彼女は国際連合東ティモール統合ミッション (UNMIT)と共に民主政府の職員として働きました

私は民主的な統合や組織強化に関して、直接政治的問題を支援しました、、、。戦略的政策の変更、反汚職、性別、市民サービス、メディア、透明性、地方分権、選挙、そして持続可能な社会経済的発展などに関して。新しい独立民族国家として、民主的統治の文化に対する道を保証することは基本的なことです。そして、民主的統治の文化は平和、社会経済開発、そして紛争後のシナリオの安定性を確認させるものなのです。

国際関係における私の経歴に加えて、私は日常的に、効果的な援助のために、平和、紛争、解決、経済、政治の私の専門分野を利用しています」

また、ペレイラさんは次のように述べています。

「熟練したまとめ役の必要性はかつてないほどに高まっています。より多くのリーダーは、地域や国や国際的な地域において、特に若い専門家を必要としています」

資料：財団 I 私たちの財団①C ロータリーニュース
ロータリーは東アフリカで最初の 24 時間をターゲットにします

ウガンダ カンペラ
－ 2013 年 11 月 1 日

1. なぜこのプロジェクトか？
2. なぜ今？

世界的人道奉仕団体である国際ロータリーのロータリー財団と私立で且つ特定宗派に属さない大学で、研究、教育及び社会奉仕を通じて人類の発展を目指しているアガ・カーン大学 (AKU) は、東アフリカで母親と子供の健康の向上のためにパートナーシップを結びました。

パートナーシップに基づき、国際ロータリーの慈善に満ちた部門であるロータリー財団は、ケニア、ウガンダおよびタンザニアにおいて AKU の東アフリカキャンパスで、看護能力の専門的向上を支援するため、ボランティアチームを立ち上げる為に、ロータリークラブに補助金を提供します。

国連によれば、妊娠中や出産中における合併症により、毎年、35 万人以上の女性が死亡していますが、その 99% を発展途上国が占めています。先進国では 5 600 名の女性のうち 1 名にそのリスクがあるとされていますが、それに比べて、アフリカ サブ・サハラにおいては、30 名の女性のうち 1 名のリスクがあります。母親の死の半分以上が出血多量 (35%) と、高血圧症 (18%) が原因となっています。また、発展途上国は毎年、5 歳までに死亡する 760 万人の子供たちのほとんどを占めています。また、東アフリカは最も高い死亡率を記録しています。5 歳までに死亡する子どもは 7 名のうち 1 名であり、ウガンダでは毎年 141,000 名が死亡しています。子供の一番大



きな死亡リスクは生後 28 日間で、5 歳以下の子供の死亡の 40% を占めています。早産、重度感染症そして仮死などが主な原因で、新生児の死亡の半分は最初の 24 時間に起こり、生後 1 週間で 75% となります。

3. なぜロータリーが？

東アフリカの国々では、公的健康施設はほとんどなく、政府の財源も限られている。しかし、これらの国にはロータリークラブがあります。この地域の多くのロータリークラブのリーダーたちは、問題を認識しています。そして財政やメンタリングや個人的なアドボカシー活動や参加で支援したいと思っています。アガ・カーン大学 (AKU) はアフリカや中東に多くのキャンパスがありますが、カンペラにその一つのキャンパスと女性のための病院があります。

その大学から何名かのドクターを養成しますが、ほとんどは看護師、助産婦、健康教育者です。彼らの多くは、すでにその仕事に従事しています

が、彼ら自身大変貧しく、長く学校に通っていない、職業やスキルも限られています。

アガ・カーン大学 (AKU) は公衆衛生の現状に、直ちに力を発揮する用意ができています。最近、アガ・カーン大学 (AKU) と世界保健機構 (WHO) は母子の健康について、貴重な資源を最大の効果を与える方法について推奨する研究を発表すると共に、局所的な状況と関連して、パッケージで実行されたとき、命を救うことになる 56 の非常に重要な処置を確認証明する研究を発表しました。

処置のいくつかは次のことが含まれます：
鉄分を含む母体の貧血、分娩後出血を予防と管理、新生児のための即時の温度管理、小さな早産乳児に授乳をするための特別な支援、そして子供たちの肺炎の治療のための抗生物質

資料：財団 I 私たちの財団①D ロータリーニュース
カンボジアの子供たち「ウェストピッカー」に元気を与える奉仕を提供

カンボジア プノンペン
— 2014年2月12日

1. なぜこのプロジェクトか？

プノンペンのごみ埋め立て地はフル操業です。多くの発展途上国に見られるように、「ウェストピッカー」（ゴミ拾いの人々）はごみの中から売れるものを分別しながら、自分や家族のために生計を立てています。

彼らは「ヒチャイ」と呼ばれる町の周辺で手押し車を引いているので、すぐに分かります。

現地の非営利組織である、社会衛生とリサイクル組織（CSARO）はゴミ拾いの人々のニーズを扱おうとしています。様々なプログラムを通じて、CSAROは大人たちが彼らの住環境や労働環境を改善する支援をしています。一方また、子供たちに対する教育的な支援活動も提供しています。CSAROは多くの地域発祥の世界的人道プロジェクトの一つで、子供のための世界基金（GFC）から補助金を受取っています。

2. なぜ今？

3. なぜロータリアンが？

GFCはロータリー財団の親善奨学生であったマヤ・アジメラさんの夢から出発しています。彼女は1990年インドを旅行中、鉄道の駅で輪になって座っている子供たちのグループを目撃しました。先生が簡単な問題を出して、子供たちはそれを熱心に聴いて答えていました。その時、



彼女は、子供たちが（そんなところで）生活し、遊び、駅のプラットホームでも教を請うのだという現実を学びました。

貧困を抜け出す道を探るために、二人の先生は子供たちに無料の授業と衣服と食べ物を提供しているのです。

学校は40名の生徒のために、1年たった400ドルで運営されています。そして彼らにはそれ以外学ぶ機会が無いのです。

このパワフルな事例に刺激されて、マヤは1993年に、小額のお金であっても、革新的な地域社会密着した組織であれば世界の弱い立場の子供たちの一生に影響力を持続できるものとの信念のもと、GFCを立ち上げました。

創立10周年の折に、GFCは更なるプログラムを開始しました。それは、補助金受領者が、成長し、更に発展するための支援であり、マネジメント支援、技術的支援、ネットワークの機会を含んでいます。またGFCは、他の基金団体も

その補助金受領者たちの支援に引き込んで、彼らのプロジ

ェクトに対する国際的な理解を獲得することを支援するための透明度を増加させています。

その結果：世界の一番大きな問題のいくつかに取り組む強い草の根の組織の世界的な団体となりました。

現在、大学教授のマヤさんは、2011年、彼女の最初の夢を世界的発展する組織へと成長させた後になったGFCの代表の座を降りました。

現在まで、GFCは78カ国の500以上の組織に2500万ドル以上の補助金を授与しました。そして、世界中の700万人以上の子供たちの人生に関わりました。

マヤ・アジメラさんは米国カリフォルニア州の5240地区の親善奨学生となり、インドのSt. Xavier's大学で学びました。

1947年～2013年までに約100カ国からおおよそ38,000人の男女が親善奨学生として学びました。

このプログラムの目的は、世界の人々の国際理解と平和と親善の推進でした。

資料：財団 I 私たちの財団② 重点分野

グローバル補助金より資金が出されるすべてのプロジェクトや奨学金、そして職業研修チームは次の重点分野の少なくとも1つ以上にその目的を目指して努力しなければなりません。：

1. 平和と紛争予防／紛争解決



2. 疾病予防と治療

3. 水と衛生

4. 母子の健康



Izabela da Costa Pereira with children outside a rural village in Timor-Leste where she is a Democratic governance officer with U.N. Integrated Mission in Timor-Leste.

5. 基本的教育と識字率向上

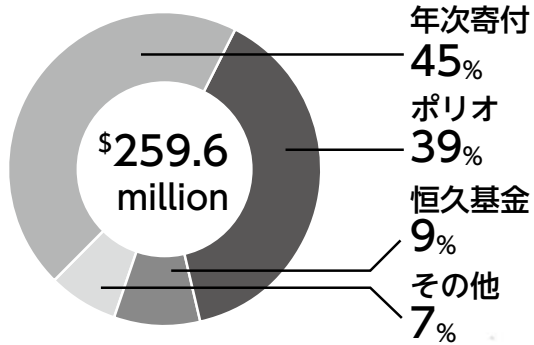
6. 経済と地域社会の発展



資料：財団 I 私たちの財団③ 財団の現状 — 寄付等

現在発表されている最新のデータを利用しています。[Rotary Pub.159—EN (1113)]

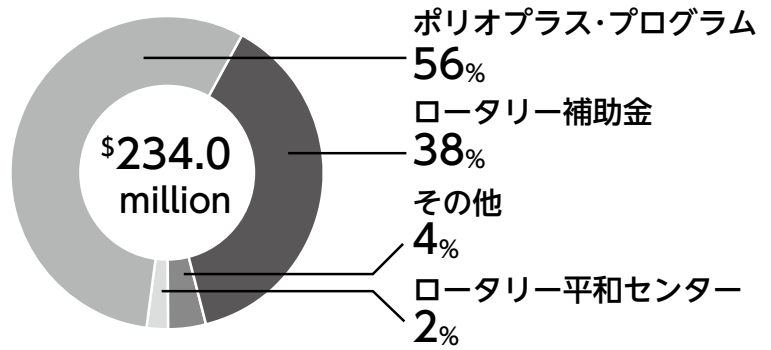
2013-14 寄付合計



寄付

2013-14 プログラム用途

用途



2008 年以後、寄付額には、ビル&メリンダ財団からのポリオ撲滅のための補助金が含まれています。

要 約 統 計

収入・支出	2013-14 年度	累計
寄付収入	259.6百万ドル	35億ドル
年次基金	116.6百万ドル	21億ドル
恒久基金	23.7百万ドル	255百万ドル
ポリオプラス基金	100.3百万ドル	1,100百万ドル
その他	19百万ドル	69.6百万ドル
プログラム支出	231.5百万ドル	1947年以降:32億ドル

アーチ・クラフ・ソサエティ	79人	521人
メジャードナー	2,216人	21,078人
遺贈友の会	639人	10,633人
ベネファクター	2,388人	92,577人
新ポール・ハリス・フェロー	54,409人	1,460,787人
ポールハリスソサイエティー会員*	10,143人	10,143人

* 2013-14 年度はソサイエティーの開始年度

5 会員を引き込む

私が積極的に参加することでクラブをそしてロータリーをより強くします。



セッションの目標

クラブ会員をロータリー活動に引き込むことの価値と方法（選択肢）を探る。

セッションの話題

- 1) 新会員に対するオリエンテーションはその会員を引き込むのにどのように役立ちますか？
- 2) あなたはなぜロータリークラブに在籍しているのですか？
- 3) 何があなたをロータリークラブに留めているのですか？
- 4) 会員を引き込むことがなぜ重要なのでしょうか？
- 5) 会員を引き込むためにあなたのクラブはどんな戦略を採っていますか？

資料:会員を引き込む① 会員満足度調査

このアンケートは、会員の、クラブの活動・運営に対する満足度を知るためのものです。クラブ運営改善の基礎資料となりますので、会員の皆様全員に記入をお願いしています。無記名ですので、率直なご意見をお聞かせください。(以下の質問の該当する項目に印を付けてください。)

1. あなたは、自分のクラブに受け入れられている(歓迎されている)と感じますか。

はい いいえ

1-2 「いいえ」の場合、どうしてですか。(該当する項目すべてに印を付けてください)

- 他の会員と比べて、私は歓迎されていないと感じる
 より高齢のため より若年のため 性別の違い 民族性の違い
 他のクラブ会員が私と交流する努力をしていない
 その他の理由(具体的に) _____

2. あなたはクラブ指導者とうまくやれたと思っていますか。

はい いいえ

2-2 「いいえ」の場合、どうしてですか。

(当てはまるものすべてを印を付けてください)

- クラブ指導者はあまりにも多く責務を担っているため、私は負担になりたくなかった
 クラブ指導者は自身の行動計画を持っており、他の会員の考えに興味を示さなかった
 クラブリーダーと接するときに、心地よいと感じるほど長く会員でなかった
 私は愚痴っぽい人と思われたくなかった
 その他 _____

3. あなたは自分のクラブが、下記の活動に参加している度合いについてどう思いますか。

活動の種類	クラブの参加の度合い			
新会員勧誘	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
会員のためのリエンションと教育	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
地域への奉仕プロジェクト	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
国際的奉仕プロジェクト	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
クラブの広報活動	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
募金活動	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
ロータリー財団活動	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
他クラブとの交流・親睦活動	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 適当	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない

4. あなたはクラブの活動に参加していますか。

はい いいえ

4-2 「いいえ」の場合、どうしてですか。

その他の理由(具体的に) _____

クラブの活動に対するあなた自身の参加状況を記してください。

活動の種類	参加状況		
会員増強	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加

会員のためのオリエンテーションと教育	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
地域への奉仕プロジェクト	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
国際的奉仕プロジェクト	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
クラブの広報活動	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
募金活動	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
ロータリー財団活動	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
親睦活動	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加

5. あなたは、クラブの活動およびプロジェクトへの参加に対し満足していますか。

- 非常に満足 満足 不満足

5-2 「不満足」の場合、どうしてですか。(該当する項目すべてに印を)

- 自分の知識不足 その活動についての情報が不足している
 性格的に合わない リーダーや他の会員から支援がない
 出費が多い 個人的な時間の不都合
 その他 (具体的に) _____

6. 下記の会員活動に関する費用をどう思いますか。

費用の種類	費用に対する見解		
クラブ会費	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分
例会の費用	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分
罰金/分担金	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分
奉仕プロジェクトへの寄付	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分
ロータリー財団への寄付	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分

7. あなたは、毎週の例会について下記の点をどう評価されますか。

ロータリーに関する内容量	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分
時間的な長さ	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分
プログラム構成	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分
親睦の時間	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分
情報交換の機会	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分

例会場所 便利 不便 提案する他の場所 : _____
例会時間帯 便利 不便 提案する時間帯 : _____

8. 例会場のどの面に不満を感じますか。(該当する項目すべてに印を付けてください)

- サービス
 室内装飾/雰囲気
 食事の質
 食事の費用
 駐車場
 その他 (具体的に) _____

9. 下記の改善はクラブ例会を改善するでしょうか。

(該当する項目すべてに印を付けてください)

- よりよいスピーカー 親睦にもっと焦点を当てる

- プログラムの話題と種類を増やす
- 職業情報もっと重点を置く
- 家族をもっと巻き込む
- よりよい時間管理
- 奉仕の機会を増やす
- リーダーシップの機会を増やす

10. あなたのクラブの親睦活動の量はどのように評価されますか。

- 過度
- 適正
- 少なすぎる

11. あなたのクラブのウェブサイトやニュースレター（会報）を通じて提供するロータリー情報の量についてどのように評価されますか。

- 優秀
- 普通
- 不十分

12. あなたのクラブのウェブサイトやニュースレター（会報）をあなたはどのように評価されますか。下記の言葉のうちから該当する項目すべてに印を付けてください。

- 興味がある
- 役に立つ
- 情報価値がある
- うんざり
- 限られている
- 情報価値がない

13. そのほかに、あなたが変えてほしいと思うことはありますか。

14. あなたの配偶者／パートナー／家族は、あなたがロータリーに参加していることに関してどのように思っていますか。（該当する項目すべてに印を付けてください）

- 誇りに思っている
- 時間をかけすぎると思っている
- もっと知りたいと思っている
- 費用がかかり過ぎると思っている
- 他のロータリー配偶者／パートナー／家族との交流を求めている
- ロータリーのことをよく知らない／関心がない
- その他（具体的に） _____

ご協力ありがとうございました。

資料：会員を引き込む② 引き込む方法

価値を伝える—ロータリアンの退会防止！

課題：会員数全体が沈滞している中で、ロータリークラブは過去7年間に、世界でおよそ120万人の会員を獲得し、また失っている。—これは会員維持の大失敗である。

不本意に退会したロータリアン（たとえば、死亡、移転）は毎年退会した人数のたった7%に過ぎない。東部アメリカ、カリブ地方、南アメリカの選ばれた地域における、統計によると、自発的に退会した人数は通常、3年未満の会員（新会員）であることが多い。新会員がロータリーに留まるのは、（1）地域に奉仕するため、（2）会員同士の情報交換やつながりのため、（3）自分の職業を代表し、リーダーシップ技能を高めるためであると言われている。

ロータリーに留める： あなたのクラブのための10の簡単に行えるアイディアがこの課題を処理し、新会員の期待に添わせるための目標となります。

<p>ペアーを組む</p>  <p>クラブのすべての職業分類を再検討し、新会員を経験のある会員とペアーを組ませるために、新会員を新会員職業分類委員会に配置します。</p> <p>ペアリングはクラブ例会で発表されます。所定の例会の間、二人は一緒の席に座ります。少なくとも毎月。毎月のディスカッションの話題は例会で発表されます。たとえば、クラブの歴史、過去のクラブ・プロジェクト、職業的に共通する話題、興味あるメイクアップ、新しい社会奉仕プロジェクトのアイディアなどです。</p>	<p>人生の一分間</p>  <p>新会員は一週間ごとのスケジュールが決められます。仕事あるいは関係した奉仕の経験や提供する製品などについての概要を、クラブ例会で一分間、皆の前で話をします。話は「台本なし」であってははいけませんし、「アドリブもなし」です。新会員の職業のリンクや参照先と共に毎週のクラブ・プログラムやクラブのウェブサイトにも要約をまとめ、知らせます。</p>
<p>ウェブに接続</p>  <p>クラブのすべてのロータリアンの名前が個人や会社の事業所の名称や会社のウェブサイトとともに、クラブのウェブサイトに掲載されるべきです。</p> <p>（自主的に、そして許可を得て掲載）</p> <p>ロータリアンは個人や会社のウェブサイトにロータリーのHPとの連携をとり、クラブのウェブサイトとリンクをすべきです。</p>	<p>RLI 集団</p>  <p>新会員はクラブで会費を負担し、近くの便利で、一緒に通えるRLIにグループで参加させるべきです。そのグループは例会でグループとしての報告をし、変革のための3つの提案やクラブの新しい奉仕活動、あるいは海外での奉仕の活動を提唱しなければなりません。RLIのHPを参照下さい。</p> <p>www.rotaryleadershipinstitute.org</p>

パーティー・タイム



「会って話をする」社交的な情報交換の会合のために、月に一回、ロータリーではない場所と時間に会う組織をクラブに作る。安い費用とし、クラブはその費用を負担するか、あるいはロータリアンのその都度現金払いで賄う。その交流は、多彩な入場券や会場、「隠れたロータリアン」、あるいは必要ならその他の戦法を使うことで促進されます。

学校支援



新会員は小学校や中学校の先生とパートナーとなり、近くの学校で、実地の低コストあるいは無料の奉仕プロジェクトを行います。最初のステップは、学校の管理者側や全職員のニーズの評価です。クラブ全員が招待されることになり、新会員がその先頭に立ちます。

「フラッシュ・モブ」プロジェクト



(注：フラッシュ・モブとはインターネットを通じて連絡を取り合った大勢の人々が、突如としてある場所に一齐に集まること)
新会員に最大 2 時間の間、単独あるいは複数のクラブが関わり主導している実地の社会奉仕プロジェクトの委員会の任務を担当させる。
ビデオや写真で記録する。例会で結果を発表する。

職業経験の共有



新会員を、単独あるいは複数のクラブが関わり主催する「就職フェア」の委員会の仕事を担当させる。地元の中学校、高校、短大での「キャリア・デイ」や「ジョブ・シャドウイング」のイベント。

(注：「ジョブ・シャドウイング」は米国で定着している職業教育の一つです。中学生や高校生が半日程度、企業に赴いて従業員に密着し、職場での仕事を観察する、というもの)

インターアクトクラブに関わる



中学校で、現在 12 歳以上の青少年が対象となっている、学校でのインターアクト活動から始める。新会員は率先し、学校後援者と一緒に活動し、インターアクトの例会に出席し、インターアクトクラブに対するロータリアンの後援者として奉仕する。

楽しい委員会



その名の通り。大抵は新会員が配置される。

資料：会員を引き込む③ 会員維持のための12のポイント

1. 会員サービス委員会を設置する
2. 会員維持についての過去の経過及び会員保持率を調査測定する
3. 入会前のオリエンテーションプログラムを準備する
4. 歓迎する－ 職務を割り当てる－ 会員に紹介する
5. メンター（助言者、指導者）を育成し、教育プログラムを開発する
6. 新会員の歓迎会を行う
7. 最初の一年間、新会員の活動を記録する
8. 一年後、新会員の活動を評価するとともに新会員から感想を聞く
9. 新会員に活躍の機会を与えるようにする
10. ネットワークを構築し、会員の職業上の発展の機会を提供する
11. 退会の危険な兆候を注目し、的確な対策を講じる
12. 革新的であれ－ 私たちがクラブ会員であり続ける理由を強調する

6 奉仕プロジェクトを創造する



私は職業人や専門職、更には社会のニーズを満たす世界的な奉仕組織の極めて重要な一員です。

セッションの目標

あなたのクラブの奉仕プロジェクトを見極め、立案し、組織し、要件を満たし、実行することを学ぶ。

奉仕プロジェクトのための事業計画を開発する

奉仕プロジェクトの成功を評価する方法を学ぶ

セッションの話題

1) あなたは委員長に任命され、あなたのクラブの新しい奉仕プロジェクトに取り組むことになりました。

a) どのようにそのプロジェクトを始めますか？

b) あなたがやるべきステップを描いてください。

c) あなたの地域社会のニーズを確認するための手順を設定してください。

d) プロジェクトの実行可能性や妥当性をどのように判断しましたか？

我々を必要とする人々に奉仕をするために捧げる時間は、奉仕される人たちの生涯の分岐点だけでなく、我々自身の生涯における分岐点ともなります。

1980～81年 RI 会長 Rolf Klarich
時間を捧げよう奉仕のために
The Rotarian 1980年7月

e) 必要な資金をあなたのクラブはどのように提案し、調達することができるでしょうか？

f) プロジェクトを軌道に乗せるのにどのようなファクターが必要でしょうか？

2) 奉仕プロジェクトの「事業計画」を開発しましょう。質問 1) に基づき、上記で議論した要因について考えてみましょう。

a) 資金負担

b) プロジェクト達成に導く手順

c) クラブ会員と地域社会の支援を得る

d) 予定表

3) プロジェクトの成功や失敗をどのように評価しますか？

a) グループに分ける

b) 事業計画のアウトラインに従う

プロジェクトの終了後、「既成概念にとらわれない」計画、創造的な代案、プロジェクトの補追加項目などについて再検討する。

4) 創造的で「独創的な」代替案がないか、プロジェクトを変更することができるかどうかについて、計画を再検討してみましょう。また、どうしたら、そのプロジェクトを「より大きく、より良く、より大胆に」なものにすることができるでしょうか？

5) 資金調達と支援者（友人）作り

- a) 社会奉仕活動と純粋な募金集めのイベントの違いを議論する。この二つを合わせる
ことができるでしょうか？

- b) また、どうしたら、募金集めのイベントを、ロータリーの「支援者（友人）作りの」
イベントにできますか？募金集めのイベントをすることで、ロータリアンが行う良
い仕事をロータリアンではない人たちに知らせたり、教示することができますか？

- c) 奉仕プロジェクトや募金活動プロジェクトに対して私たちはどれくらいリスクを
負うのでしょうか、または負うべきだと思いますか？

- d) 実際のプロジェクトの資金募集を助けるために、ロータリーの募金活動の
アイデアを皆で共有しよう。

まとめ：

良いロータリーの奉仕プロジェクトの必要条件：

- ・現在のニーズに合っていること
- ・創造的であること
- ・持続可能であること
- ・リスクをとること
- ・斬新なアイデアであること
- ・あるプロジェクトが現在でも実効性のあるものであれば、そのプロジェクトを継続する。

資料：奉仕プロジェクトを創造する① 奉仕プロジェクトについての質問

1. ロータリークラブは何か支援することができますか？
2. もしそうだとしたら、ロータリアンはその支援のためにどんな奉仕の実践ができるでしょうか？
3. どれくらい資金は必要でしょうか？
資金募集は？
4. プロジェクトはどのように計画されますか？
何が必要ですか？
5. プロジェクトはクラブの良い広報となりますか？
6. 会員はプロジェクトに「夢中になる」事ができますか？
7. これは単年度のプロジェクトですか、あるいは継続プロジェクトですか？
8. 他の地域社会のリソースが何か利用できますか？あるいは他の組織を巻き込むべきですか？
9. プロジェクトを前進させるために必要な手順は何でしょうか？

資料：奉仕プロジェクトを創造する② 奉仕プロジェクトの代替案

奉仕プロジェクト A

ロータリアンと地域社会のリーダーは、地元地域社会に 10 代の若者のためのレクリエーション施設や活動がないことを憂慮していました。何もすることもなく、ぶらぶらする場所もなく、10 代の若者たちはショッピングモールや街の広場に集まっており、時々トラブルに巻き込まれたり、年配の人や他の 10 代の若者に嫌がらせをしていました。

ロータリアンたちは市長を訪ねましたが、市長は、10 代の若者のためにもっとレクリエーション施設や活動が必要だが、町の予算からは若者のためのセンターのための、資金を提供できないことを認めました。町には、ある目的のために寄付するか、使用することができる建設用地があると市長は述べました。また、空き家となっている 2 部屋の学校もありました。ただ、10 代の若者が使用するためには、ことによると修理の必要があるかもしれません。つまり、それはもう何年間も使われておらず、あまり良い状態ではありません。

奉仕プロジェクト B

あなたのクラブの会員は、可能性のあるプロジェクトについて地域の厚生福利部門の責任者と話をしました。そこで、彼女は、自分の家の前まで、5、6 歩を歩けないために、家での生活を大きく制限されている高齢の夫婦のことを話しました。また、彼らは寝室まで階段を上がれず、しばしばソファーや床にまで寝てしまうこともありました。厚生福祉部門の責任者は、何とか、ロータリーにその夫婦を支援してもらえないかと尋ねました。

奉仕プロジェクト C

あなたのクラブの会員は、生徒にとっての重要な課題は何かを学ぶために、町の小学校で校長、先生、指導カウンセラーと話し合いました。残念なことに、多くの問題がありますが、教育者たちは、最も重要な問題は 3 年生のある者たちは読解力が著しく劣っており、また全く読むことができない者も何名かいることが最も大きな問題であると信じています。あなたのロータリークラブはこの学校に対して何ができるでしょうか、またすべきでしょうか？もし、行うとするなら、何をしますか？